一部に不足感

県内センターの取扱量は累計で前年度比79%。単月では約1，081㎥の販売減。
県内合板工場の生産調整は続いているが、受入制限は少しずつ緩和されてきた。
スギは出荷数量が減った事で中目材が強保合。小径木は引き続き需要あり。役物用は特に不足感が強い。
カラマツは強含み。徐々に単価が上がってきている。小径木は不足しているが価格保合。
　盛岡センターの広葉樹は、ナラ、クリは引き合い価格ともに強気。ケヤキ、センにも動きが見られる。来月からはトチ、イタヤも徐々に動きが出てくる気配。

《上段～特選材、下段～一般材 》　　（ m3当たり ）

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級（m）	径級（cm）	9月21日	9月7日	9月28日	9月15日	9月5日	9月1日	9月20日	9月26日	－	9月27日
ス ギ	2.00	18cm上	6000	7,200	－	－	－	7,000	8,000	7,200	－	－
	3.00	16～26	－	10,500	－	－	11,000	8,500	9,000	－	－	11,300
	3.65	18～28	－	－	－	－	－	－	－	－	－	11,000
	3.65 4.00	30cm上	30,500 11,000	10,000	10,000	108,000	12,000	8,200	8,600	9,700	－	11,000
	4.00	10～16	9,500	8,000	9,000	10,000	10,500	7,500	10,100	8,500	－	9,000
落札数量	3,192 m3		368	178	697	224	179	251	130	200	0	965
アカマツ	2.20	36cm上	－	－	－	－	－	－	9,500	－	－	－
	3.00	14～28	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	4.00	18～28	－	－	－	－	－	－	12,000	－	－	－
	4.00	30cm上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
落札数量	12.606 m3		0	0	0	0	0	0	13	0	0	0
カラマツ	4.00	7～13	12,500	－	12,500	11000	－	8,500	8,300	－	－	－
	4.00	14～28	20,000	－	20,000	17,500	－	21,000	18,000	21,000	－	14,000
落札数量	998 m3		306	0	362	61	0	183	20	55	0	11
出荷数量	6,756 m3		1,974	612	1,158	342	188	562	538	269	－	1,115
落札数量	5,860 m3		1,857	203	1,078	303	182	503	491	264	－	978
平均落札率		87%	94%	33%	93%	89%	97%	90%	91%	98%	－	88%
延べ参加者		174名	53	18	16	11	6	13	26	13	0	18

今後の動 向	ス　　ギ					ア　カ　マ　ツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	16～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配				○	○					○		2
保　合	○	○	○			○	○	○	○		○	3
弱気配												